

院長あいさつ

当院は岩手県の北端に位置する一般病床・地域包括ケア病床・医療療養病床という3つの病床を併せ持つ病院です。医師不足が深刻な東北地域において、近隣の県立病院や岩手医科大学・東北大学などから応援をいただきながら、地域に根差した医療を行っております。



院長 葛西 敏史

以前からの当院の方針である、(1)軽米町・九戸村を中心とした地域の一次二次救急を担うことや(2)岩手県北の慢性期医療を支えることなどは、引き続き継続していく所存です。そして地元でできることはできるだけ地元で行い、専門的な治療や検査が必要な場合は大きな病院にお願いしております。また、ACP(アドバンス・ケア・プランニング=人生会議)つまり、人生の最終段階における医療・ケアについてもご本人・ご家族とともに考えていくことも重要な役割と考えています。

このように、3つの病床機能を活用しながら、幅広く高齢者の医療に取り組んでおります。その他にも糖尿病をはじめとした生活習慣病の予防や診療、骨粗しょう症の治療、消化器疾患の検査・治療などにも力を入れています。

皆様のご利用をお待ちしております。

病床数(全98床)

一般病棟(3階病棟) 53床 10:1看護
一般病床(急性期) 32床
地域包括ケア病床(回復期) 21床
療養病棟(2階病棟) 45床 25:1看護
医療療養病床

療養病棟への入院について

療養病棟へ入院を希望する場合は、原則として、いったん一般病棟に入院していただき、状態が安定していることを確認したうえで転棟となります。転院を希望される場合は、紹介元医師から紹介先医師に電話をお願いいたします。

糖尿病教育入院

糖尿病教育入院は、外来通院にて血糖コントロールが困難な方や初めて糖尿病を指摘されて今後自己管理が必要な方が入院して、その人にあった食事療法や運動療法、薬剤の調整を行うとともに、糖尿病に関する正しい知識を身に付けていただくためのものです。

糖尿病の管理は、血糖のみならず血圧、脂質、体重の管理も含まれます。

当院の教育入院では、今問題とされているメタボリックシンドロームの評価も行っています。

現在、他の医療機関に通院中の方は、主治医とのご相談の上ご利用ください。

入院期間は14日間です。

当院には糖尿病看護認定看護師が在籍しており



地域包括ケア病床増床のご案内

当院の地域包括ケア病床は21床となります。

■地域包括ケア病床とは

急性期治療を行い病状が安定したが自宅や施設へ退院するには不安のある患者さんに対し、引き続き医師や看護師・リハビリスタッフ等が在宅復帰に向けて治療・支援を行うことを目的とした病床です。

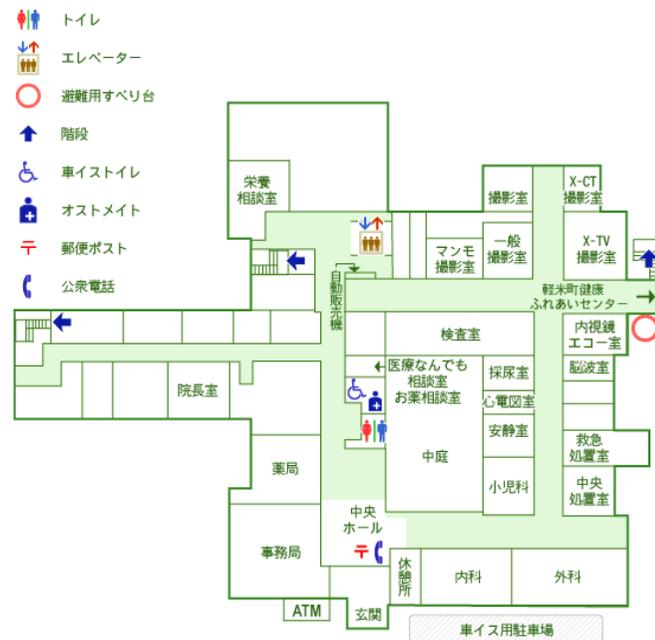
当院では平成29年7月から地域包括ケア病床を開設しています。

■受入対象となるのは

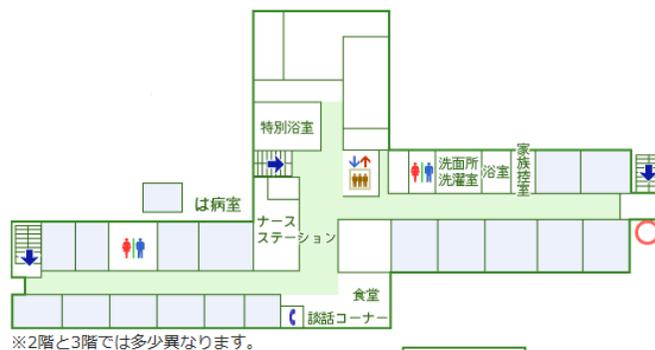
- ・在宅復帰に向けてリハビリが必要な方。
- ・入院治療により症状が安定したが、もう少し経過観察が必要な方。
- ・在宅復帰に向けた生活支援、在宅での療養準備が必要な方。

院内案内図

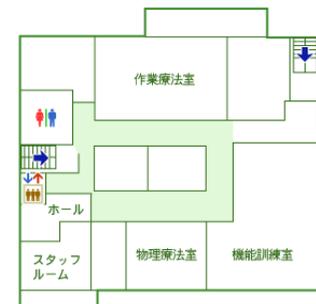
1階



2階



リハビリ棟



基本理念

私たちは、地域に根ざした医療の実践と地域の保健・福祉との連携により、住民に信頼され親しまれる病院、地域づくりに貢献する病院を目指します。

基本方針

- 1 私たちは、少子高齢化社会に対応しながら、地域の一次・二次医療と県北における慢性期医療の提供に努めます。
- 2 私たちは、全ての患者の権利と尊厳を尊重し、安全で安心な医療に努めます。
- 3 私たちは、圏域の諸機関との連携のもとに、医療・保健・福祉が一体となった活動を展開するとともに、地域住民の健康の維持・増進に努めます。
- 4 私たちは、健全経営と効率的で良質な医療の提供に努めます。



各科診療日

		月		火		水		木		金	
		午前	午後								
内科	一般	○		○		○		○		○	
	循環器		○								
	神経	○									
精神科									○		
小児科		○		○		○		○		○	
外科		○		○		○		○		○	

受付時間

午前 8:30~11:30 午後 1:00~4:00

病院周辺地図



病院へのアクセス方法

バスの場合 盛岡駅から高速バスで約1時間30分、
二戸駅からJRバスで約70分

自動車の場合 八戸自動車道軽米インターチェンジから
車で約5分



〒028-6302

岩手県九戸郡軽米町大字軽米第2地割54番地5

電話：0195-46-2411

FAX：0195-46-3681

<http://www.karumai-hospital.net>